

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について①【主要3指標】

<前年同月比>

- ハローワークでは、お仕事を探されている求職者の方に対する各種就職支援、また人材を確保したい地域の企業に対する求人充足支援などを中心に様々なサービスを展開しております。
- 各ハローワークでは、管内の特徴を踏まえ、それぞれの課題に応じた取組を実施しております。
- 令和4年度の各ハローワークの主要指標等の目標値及び実績値は以下のとおりです。

1. 主要3指標について

安定所	①就職件数 (一般)				②充足件数 (一般、受理地ベース)				③雇用保険受給者の 早期再就職件数(※)			
	6月実績	年度累計	前年同月	前年同月比	6月実績	年度累計	前年同月	前年同月比	5月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
宮崎	604件	1,817件	687件	87.9%	649件	1,961件	737件	88.1%	227件	297件	224件	101.3%
延岡	231件	680件	249件	92.8%	201件	620件	224件	89.7%	60件	101件	77件	77.9%
日向	149件	453件	166件	89.8%	149件	435件	157件	94.9%	46件	84件	43件	107.0%
都城	364件	993件	360件	101.1%	334件	975件	354件	94.4%	137件	194件	140件	97.9%
日南	102件	368件	102件	100.0%	87件	326件	80件	108.8%	60件	78件	42件	142.9%
高鍋	162件	438件	178件	91.0%	140件	379件	145件	96.6%	58件	82件	46件	126.1%
小林	121件	393件	147件	82.3%	114件	364件	149件	76.5%	38件	65件	46件	82.6%
宮崎 労働局計	1,733件	5,142件	1,889件	91.7%	1,674件	5,060件	1,846件	90.7%	631件	908件	618件	102.1%

※雇用保険受給者の早期再就職件数は、基本手当の支給残日数を所定給付日数の3分の2以上残して早期に再就職した件数です。
なお、当該実績については1月遅れての公表となります。

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について②【各ハローワークの課題別指標】 <前年同月比>

2. 各ハローワークにおける課題別の重点指標について

- ・各ハローワーク管内の課題に応じて、ハローワーク毎に目標を設定しています。
- ・重点指標の設定数・目標数値は、ハローワークの規模により異なります。

ハローワーク宮崎

重点指標	6月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①生活保護受給者等の就職率	63.6%	58.3%	57.5%	110.6%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	104件	317件	57件	182.5%
③ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	75件	215件	38件	197.4%
④公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	40件	145件	61件	65.6%
⑤マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	100.0%	82.1%	88.4%	113.1%
⑥生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	14件	24件	18件	77.8%

ハローワーク延岡

重点指標	6月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	11件	29件	16件	68.8%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	16件	45件	15件	106.7%
③生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	15件	28件	5件	300.0%

ハローワーク日向

重点指標	6月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	9件	26件	5件	180.0%
②生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	4件	11件	7件	57.1%

ハローワーク日南

重点指標	6月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	2件	14件	6件	33.3%
②公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	2件	14件	3件	66.7%

ハローワーク都城

重点指標	6月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①障害者の就職件数	19件	72件	20件	95.0%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	22件	41件	29件	75.9%
③マザーズハローワーク 事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	100.0%	100.0%	111.1%	90.0%
④生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	14件	36件	15件	93.3%

ハローワーク高鍋

重点指標	6月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	8件	29件	15件	53.3%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	6件	20件	18件	33.3%

ハローワーク小林

重点指標	6月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	13件	35件	6件	216.7%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	7件	22件	14件	50.0%

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について①【主要3指標】

＜過去3年度実績との比較＞

- ハローワークでは、お仕事を探されている求職者の方に対する各種就職支援、また人材を確保したい地域の企業に対する求人充足支援などを中心に様々なサービスを展開しております。
- 各ハローワークでは、管内の特徴を踏まえ、それぞれの課題に応じた取組を実施しております。
- 令和4年度の各ハローワークの主要指標等の目標値及び実績値は以下のとおりです。

1. 主要3指標について

安定所	①就職件数 (一般)			②充足件数 (一般、受理地ベース)			③雇用保険受給者の 早期再就職件数(※)		
	R4年度累計 (4～6月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～6月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]	R4年度累計 (4～6月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～6月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]	R4年度累計 (4～5月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～5月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
宮崎	1,817件	2,107件	86.2%	1,961件	2,237件	87.7%	297件	403件	73.7%
延岡	680件	718件	94.7%	620件	657件	94.3%	101件	118件	85.8%
日向	453件	565件	80.2%	435件	534件	81.4%	84件	101件	83.4%
都城	993件	1,095件	90.7%	975件	1,091件	89.4%	194件	224件	86.6%
日南	368件	354件	104.1%	326件	298件	109.3%	78件	86件	90.3%
高鍋	438件	509件	86.1%	379件	410件	92.5%	82件	81件	101.7%
小林	393件	434件	90.6%	364件	395件	92.2%	65件	78件	83.7%
宮崎 労働局計	5,142件	5,782件	88.9%	5,060件	5,622件	90.0%	908件	1,090件	83.3%

※雇用保険受給者の早期再就職件数は、基本手当の支給残日数を所定給付日数の3分の2以上残して早期に再就職した件数です。
なお、当該実績については1月遅れての公表となります。

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について②【各ハローワークの課題別指標】

＜過去3年度実績との比較＞

2. 各ハローワークにおける課題別の重点指標について

- ・各ハローワーク管内の課題に応じて、ハローワーク毎に目標を設定しています。
- ・重点指標の設定数・目標数値は、ハローワークの規模により異なります。

ハローワーク宮崎

重点指標	R4年度累計 (4～6月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～6月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①生活保護受給者等の就職率	58.3%	66.8%	87.2%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数(※)	317件	137件	231.4%
③ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	215件	178件	120.6%
④公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	145件	198件	73.2%
⑤マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	82.1%	101.4%	80.9%
⑥生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	24件	45件	53.3%

ハローワーク延岡

重点指標	R4年度累計 (4～6月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～6月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数(※)	29件	25件	118.4%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	45件	50件	90.6%
③生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	28件	17件	161.5%

※『ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数』は令和2年度からの取り組みのため、『過去3年度』については『令和2年度・令和3年度』となります。

ハローワーク日向

重点指標	R4年度累計 (4～6月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～6月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数(※)	26件	22件	118.2%
②生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	11件	13件	84.6%

ハローワーク日南

重点指標	R4年度累計 (4～6月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～6月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数(※)	14件	14件	100.0%
②公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	14件	22件	62.7%

ハローワーク都城

重点指標	R4年度累計 (4～6月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～6月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①障害者の就職件数	72件	46件	155.4%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数(※)	41件	75件	54.7%
③マザーズハローワーク 事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	100.0%	100.3%	99.7%
④生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	36件	35件	101.9%

ハローワーク高鍋

重点指標	R4年度累計 (4～6月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～6月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数(※)	29件	25件	118.4%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	20件	36件	55.6%

ハローワーク小林

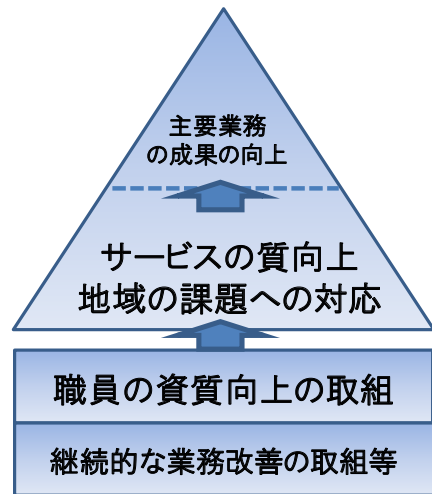
重点指標	R4年度累計 (4～6月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～6月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数(※)	35件	34件	102.9%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	22件	45件	48.5%

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組(概要)

- ハローワークの機能強化を図るため、平成27年度から「ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組」がスタートしました。
- 地域の雇用の課題を踏まえた成果目標を掲げるとともに、主要指標等については、毎月実績を公表します。また、年度終了後には、当該年度の取組の総合的な評価をハローワークごとにまとめ、公表します。
- 労働市場の状況や業務量が同程度の全国のハローワークをグループ分けし、その中で比較・評価を行い、その後の業務改善に活かします。

PDCAサイクルによる 目標管理・業務改善の拡充

- ・ 現行の取組(就職率等を指標にしたPDCAサイクルによる目標管理)を拡充し、業務の質の指標を追加。
- ・ 地域の雇用の課題を踏まえ重点とする業務に関する指標を追加。
- ・ 中長期的な就職支援の強化のため、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組を推進。



短期的な成果の向上だけでなく
中長期的な業務の質向上・業務改善
を図り就職支援を強化

ハローワークのマッチング機能の 総合評価・利用者への公表

- ・ 業務の成果や目標達成状況等を定期的に公表
→ 主要指標の実績を毎月、総合評価を年度終了後に公表
- ・ 業務の成果や質、職員の資質向上・業務改善の取組等の実施状況をもとにハローワークの総合評価を実施。
→ 労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークをグループに分け、その中で比較し評価
- ・ ハローワークごとに実績・総合評価及び業務改善の取組等をまとめ、労働局が公表。



重点的に取り組んだ事項、業務改善を図った事項、業務改善が必要な事項、総合評価、基本統計データ、指標ごとの実績及び目標達成状況などを公表

- ・ 労働局は地方労働審議会、本省は労働政策審議会に報告。

評価結果等に基づく 全国的な業務改善

- ・ 評価結果等をもとに本省・労働局による重点指導や好事例の全国展開等を実施。
- ① 評価結果等をもとに労働局・ハローワークに対する問題状況の改善指導
 - ② 改善計画を作成、本省・労働局が重点指導(評価期間終了後)
 - ③ 好事例は全国展開(評価期間終了後)